

## 『市史通信』 発刊に寄せて

横浜市史資料室の情報誌として、『市史通信』を発刊します。来年の開港百五十周年という大きな節目を目前に、昭和の横浜に関する資料を所蔵する横浜市史資料室が、このたび資料の公開事業を開始しました。

当資料室は「横浜市史」という名称を冠していますが、横浜市では、開港百周年記念事業の一環として、第一期『横浜市史』の編集に取り組みました。編集事業の過程では、情報誌『横浜市史通信』を創刊しています。一九五五（昭和三〇）年五月三〇日の発行。A五判三二ページ建て、表紙の文字は緑色です。巻頭は、横浜市史編集常任委員・石井孝横浜市立大学教授（当時）による『市史通信』の発行にさいしてです。石井孝氏は、「この『通信』を市史に関心をもつ一般市民やさらに広くは他地方の郷土史家にも解放し、市史編集室とこれらの人々との協力、連絡の場にしよう」と念願している」と発行の趣旨を記しています。

さて、この第一期『横浜市史』は、原始・古代から大正時代までを扱っています。編集事業における収集資料を母体に、横浜開港資料館が誕生しました。大正に続く昭和の時代を対象とした市史が『横浜市史Ⅱ』です。情報誌として、『市史研究よこはま』全一六号を刊行しました。第一六号所収、「『横浜市史Ⅱ』完結にあ

たって」では、『横浜市史Ⅱ』代表編集委員・高村直助東京大学名誉教授が、

発足当初は「横浜の空襲を記録する会」が収集したもの以外には、手持ちの資料はほとんど皆無という心細い状況でした。しかし、アメリカ国立公文書館をはじめとする海外資料を行政側の支援により調査することによって、戦時期・占領期の多くの貴重な資料を収集できましたし、また横浜開港資料館等の協力により地域の方々や市政関係者さらに企業関係の資料なども広く集めることができました。

と、収集資料にふれています。『横浜市史Ⅱ』の編集事業が完結した後、事業を所管した横浜市史編集室は、横浜市史資料室と名称を変更し、編集事業の成果を引き継ぎました。

関東大震災の復興期に幕を開けた昭和の横浜は、経済恐慌・戦争と空襲・占領と接収・人口爆発、と試練が続きます。苦難の道乗り越え、成長へと進んだ歴史が横浜の昭和史とも申せましょう。

『市史通信』第一号では、高村直助氏に、「『横浜市史Ⅱ』と収集資料」と題し、昭和期の歴史を振り返りながら、横浜市史資料室の所蔵資料を、具体的にご紹介いただきました。

昭和の横浜に関し、このように豊富な資料を所蔵する横浜市史資料室の情報誌として、今後とも『市史通信』を活用していく所存です。どうぞご愛読くださるようお願い申し上げます。

（横浜市行政運営調整局長・大場茂美）

## 《市史資料室たより》

### 1月9日、横浜市中心図書館地下1階に、「横浜市史資料室」がオープンしました。

開室から2か月経ち、閲覧室を何度か訪れて下さる方もいらっしゃいます。

公開開始記念イベントの講演会として、『横浜市史Ⅱ』代表編集委員をお務めいただいた、高村直助氏（東京大学名誉教授）を講師に「昭和の横浜～『横浜市史Ⅱ』編集をめぐる～」を1月12日に開催、125人の方々にご参加いただきました。

また、展示会「ふたつの百年祭…開国と開港と…」を、1月9日から2月17日まで図書館及び当資料室内の展示コーナーで催しました。

横浜市史資料室では、おもに昭和の横浜に関する歴史資料・図書を所蔵しております。皆様の記憶に残る、懐かしい思い出に触れる機会ともなるのではないのでしょうか。どうぞお気軽に、お立ち寄り下さい。今後とも、皆様のご利用をお待ちしております。

### 【閲覧室のご案内】

横浜市史資料室内の歴史資料・図書はどなたでもご覧いただけます。ここでは、閲覧室と開架図書のご案内をいたします。

また、この他市史資料室所蔵の原資料などをご覧いただく資料閲覧室もございます。調査・研究等にお役立てください。こちらが閲覧室です。



### 開架図書

- ①横浜市発行の行政刊行物（横浜市報・横浜市統計書など）
  - ②横浜市史、市内各区史、また県内の各自治体史
  - ③横浜の歴史に関する参考図書
  - ④神奈川新聞（横浜貿易新報）  
\*昭和元年12月～昭和45年12月まで
  - ⑤朝日・読売・毎日新聞（神奈川版）  
\*昭和初期～昭和30年12月まで
- \*開架図書閲覧の際は入室票にご記入下さい。  
\*複写サービス（有料）をご希望の方は、複写申込書にご記入ください。  
\*資料室の所蔵資料は、館外貸出ができません。

書庫内の歴史資料・図書も閲覧いただけます（一部資料を除く、別途申請が必要）。詳しくはお問い合わせください。また資料室では、専門員によるレファレンスも行っております。昭和の横浜に関する疑問、お探しの資料などございましたら、お気軽におたずねください。

◇ 休室日のご案内 ◇  
3月17日(月) 4月21日(月) 5月7日(水)  
6月16日(月)～19日(木) 7月22日(火)

### 【寄贈資料】

横浜市史資料室が今年度、これまでに受け入れた寄贈資料をご紹介します。

- 1 土山 忠滋様 土山忠滋資料104点
- 2 牧野 忠純様 牧野勲関係アルバム1点
- 3 市川 悦子様 田中敬次郎旧蔵  
「関東防空演習実施」(写真下)、  
「建武中興六百年」ポスター2点



- 4 山本 博様 C.H.モース家文書97点
- 5 沢田 愛子様 写真2点
- 6 浅野 隆様 「横浜あのころ」1点
- 7 桜井 達様 桜井達家資料9点